



## 新型コロナウイルス感染症への対策について

**問** 県では飲食店等への時短営業等の協力要請を行いました。市の対応について伺います。

**答** 市長 飲食店営業許可を受けている事業者へ、協力要請の文書を1月7日付で送付しました。また、感染拡大防止対策協議会の協力の申請も、漏れがないよう、2月10日付で一式を送付しました。

**問** 緊急事態宣言を踏まえた、中小企業への支援策について伺います。

**答** 経済環境部長 国県の事業として、時短要請に応じた事業所に1日6万円（最大162万円）を支給する「感染拡大防止対策協力金」、雇用保険適用事業主が一時的な休業に取り組み場合、休業手当の全額、ただし日額上限1万5000円を支給する「雇用調

整助成金」、雇用保険の適用を受けないパートやアルバイトなども雇用調整助成金と同等の助成を受けられる「緊急雇用安定助成金」等があります。

**問** 国では、感染症対応地方創生臨時交付金を拡充しました。交付金の活用方法として、プレミアム付商品券の第2弾も考えられますが、どのような経済対策を予定しているか伺います。

**答** 経済環境部長 現在、事業を精査中であり、今後検討します。

## 小中学校の統合について

**問** 蓮沼中学校と松尾中学校の統合にあたり通学バスを導入するが、公共機関の利用は検討したのか伺います。

**答** 教育部長 基幹バスや空港シャトルバスの利用も検討しましたが、バスには乗りきれないことや、現松尾中学校への乗り入れを含むバス停留所の確保が困難であることから、通学バスの導入に至りました。

**問** GPS端末を無償で貸し出している自治体もあるが、通学時の防犯対策について伺います。

**答** 教育部長 小学校入学時に防犯ブザーを配布しています。また、遠距離通学となる児童生徒は、一部、通学バスを導入し自宅付近まで送迎されることから、安全対策にもなります。



## 農政について

**問** 新型コロナウイルスの影響による、農産物の価格の動向について伺います。

**答** 経済環境部長 本市の特産物として、人参、ネギ、トマト、苺が主なものとして挙げられます。

主な出荷業者に確認したところ、あまり影響はあるとは聞いていないとの回答をいただいています。個人飲食店、店舗等へ直接取引をされている方々においては、新型コロナウイルスの影響があつたものと考えています。

**問** 本市の主な観光農業である、苺狩り等の集客状況について伺います。

**答** 経済環境部長 令和2年度の集客は、令和元年度と比較して、大きく減少しました。

令和3年については、まだ始まったばかりですが、前年と同じく、減少傾向にあると聞いています。また、観光面におけるコロナ禍の影響は、非常に大きいと考えています。

**問** 新型コロナウイルスの影響を受けた、農家への支援対策について伺います。

**答** 経済環境部長 国の事業であり、農業者を限定とした制度ではありませんが、1か月の売り上げが前年同月比50%以上減少している事業者が対象となる「持続化給付金」、野菜、花き、果樹、茶等の生産者に資材購入や機械レンタル等を支援する「高収益作物次期作支援交付金」、経営継続に向けた取り組みを支援する「経営継続補助金」等があります。

**問** 今後、市としてどのように取り組みを進めるのか伺います。

**答** 市長 新型コロナウイルスに関しては、収束時期も不透明であり、農業者を含めた事業者の皆さんにとっては、先の見えない不安や厳しい状況が、今後も続くと思われれます。

本市の基幹産業である農業は非常に大事です。国、県において新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を踏まえた様々な施策がありますので、農業者の声に耳を傾けながら、周知していきたいと思います。